



別府小便利

枕崎市立別府小学校 TEL76-3452

令和8年6月17日

【校訓】

大きな夢を
(その実現に向けて)
明るく 正しく たくましく



【別府小ブログ】

「失敗しても大丈夫」から始まる、子どもたちの小さな一歩 校長 宇治野 裕樹

梅雨の候、保護者や地域の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。雨音が心地よく響く季節となりましたが、室内で過ごす時間が長くなるこの時期、子供たちの心身の健康には一層気を配っていきたくて考えております。

さて、今回は少し私自身の「失敗談」からお話しさせてください。教師は「五者」(学者、役者、易者、芸者、医者)であれ、という言葉があります。

先日、私は特別支援学級の教壇に立つ機会に恵まれました。複式学級の経験もある私は、この「五者」を胸に、2学年同時に国語と算数を教えるという状況にも、意気揚々と教室に向かいました。

しかし、授業開始5分で私の目論見は無惨に崩れ去ったのです。算数の質問と国語の音読が同時に飛び交い、別の子は消しゴムのカスでアートを作り始め、私は交通整理すらままならずパニックに陥ってしまったのです。

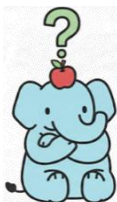
私は普段から、学校職員向けに校長室便り「ゆいま～る」を発行しているのですが、意気消沈したまま、一人で完璧な「五者」になるのは無理だったというこのドタバタ劇を赤裸々に綴りました。するとどうでしょう。それを讀んだ先生方は、私の失敗を笑って受け止めてくれた上で、「その日に算数と国語がどの学年もあれば、入れ替えて同じ教科にするといいですよ」とか「しっかりと教材研究して、どの学年に集中的に支援するべきか考えておくといいですよ」など、的確で温かいアドバイスをくれたのです。

お互いの専門性を敬い、足りない「者」を補い合う。失敗を恐れず、弱みをさらけ出せる。そしてそれを支え合う。この「心理的安全性」が担保された職員室の「ゆいま～る(助け合い)」の精神を、私は心から有難く、頼もしく感じました。

実はこの「失敗しても大丈夫」という安心感は、子供たちの成長にとっても最も重要な土台となります。



来る6月10日(もう、読まれる頃は過ぎていくかもしれませんね)、本校では児童総会が開催されます。今年の議題の一つは、「休み時間のタブレットの使い方」です。これまでそれぞれの担任が決めていたルールを、子供たち自身が話し合い考え、統一したルールを作り上げようという試みです。



本校のキャッチフレーズ「考える」、「ルールを守る」の精神のもと、子供たちは自分たちの生活をより良くするための「小さな、しかし確実な一歩」を踏み出そうとしています。もちろん、子供たちが作ったルールは、最初から完璧なものではないでしょう。実際に運用してみると、「うまくいかない」「思っていたのと違う」という問題が必ず出てきます。しかし、それでよいのです。大切なのは、大人が先回りして正解を与えることではありません。自らルールを作り、運用し、違和感に気付き、再び話し合っ修正していく。この試行錯誤の「スパイラル」こそが、自己肯定感や主体性、深く考える思考力、そして実践力を育む最高の教材なのです。

子供たちがこのスパイラルに果敢に挑戦できるのも、「失敗してもやり直せる」「自分の意見を否定されない」という心理的安全性があればこそです。私自身が先生方に助けられ、成長できたように、子供たちもまた、失敗と改善を繰り返しながら確かな力を身につけていきます。

保護者、地域の皆様。どうか、子供たちのこの小さな、しかし確実な挑戦を、温かく見守ってください。ご家庭でも、お子様がどんなルールを作ったのか、ぜひ夕食の話題にしてみてください。時には回り道に見えるかもしれませんが、その道草こそが子供たちの心を豊かに耕します。学校、家庭、地域が一体となった「チーム別府」で、子供たちの「一歩」を共に喜び、応援していきましょう。今月も本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしく願います。

「あかるい」行動が光った2日間！5年生宿泊学習

6月3日(水)、4日(木)の2日間、5年生が宿泊学習に行ってきました。2日間を通じて、学校のキャッチフレーズである「あ(あいさつ)か(考える)る(ルールを守る)い(一歩前へ)別府小学校」を意識した行動が随所に見られました。お互いに声を掛け合い、きまりを守って主体的に動く姿は、高学年としての大きな成長が感じられました。

5年生には、この宿泊学習で得た学びや絆を今後の学校生活に生かし、6年生とともに、別府小学校を引っ張っていくリーダーへと成長して欲しいと思います。これからの活躍を楽しみにしています！



主体的な姿があふれた児童総会

6月10日(水)に児童総会が行われました。今回の児童総会の議題は「休み時間のタブレットの使い方のルールを決めよう」でした。

総会の中では、事前に考えてきた意見を友達に伝えたり、お互いの考えを比べたりしながら、真剣に話し合う子供たちの姿があちこちで見られました。先生にルールを決めてもらうのではなく、「自分たちで考えよう」と主体的に動いたことが、何よりの素晴らしい成果です。

児童総会で出されたたくさんの意見をもとに、今後は運営委員会が中心となってルールを決定していきます。「みんなで決めた、みんなのきまり」です。自分たちで決めた約束をしっかりと守り、これからもタブレットを正しく、大切に使用できるように見守っていきます。

おめでとうございます！



【歯と口の健康週間図画・ポスターコンクール】

☆ 入賞

1年 1年 6年

【市民あいさつ運動標語】

☆ 最優秀賞

3年 4年 6年

☆ 優秀賞

2年 3年

☆ 優良賞

1年 2年 6年

☆ 佳作

1年 1年 2年

3年 4年 4年

5年 5年 5年

6年

【南日本新聞「ひろば」掲載(6月8日)】

2年

～7月行事～

- 2日(木) 水泳記録会練習
- 3日(金) 水泳学習参観
- 学校保健委員会
- 学級PTA
- 9日(木) 水泳記録会練習
- 11日(土) 枕崎市少年の船
- 13日(月) 学校運営協議会
- 16日(木) 1学期給食終了
- 水泳記録会練習
- 17日(金) 市民あいさつ運動終業式
- ※夏季休業スタート
- 18日(土) 枕崎市少年の船(予備日)
- 25日(土) 少年野球大会
- 26日(日) 青少年ふるさと美化活動
- 少年野球大会